

質 指 標	結果													定 義	
	2024年	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012	2011	
【看護】															
入院患者 転倒・転落発生率	2.41%	2.10	2.08	1.76	2.12	2.29	2.23	2.24	2.33	1.83	2.03	1.94	1.89	2.26	転倒・転落(入院)件数／入院延患者数
65歳以上入院患者の転倒・転落発生率	2.81%	2.48	2.26	1.98	2.47	2.70									65歳以上の転倒・転落件数／65歳以上の入院延患者数
褥瘡新規発生率	0.08%	0.10	0.08	0.08	0.10	0.08	0.10	0.11	0.09	0.09	0.06	0.05	0.05		褥瘡(>d2)の新規院内発生患者／褥瘡発生率対象入院延べ患者
18歳以上の身体拘束率	20.3%	21.5	22.3	22.0	18.4	12.7									身体拘束を実施した延患者数／18歳以上の入院延患者数

「評価」

転倒・転落事故の増加がみられ、背景因子の検討が必要である。身体拘束率は若干低下しているものの、さらなる改善が求められる。

【生活習慣病】

糖尿病患者の血糖コントロール※(HbA1c)<7%	48.9%	49.1	45.2	47.4	48.1	《67.8》	《70.1》	《69.1》	《71.0》	《71.5》	《70.3》	《62.8》	《68.6》	《47.8》	HbA1c(JDS)最終7.0%未満の外来患者／糖尿病薬物治療患者
65歳以上糖尿病患者の血糖コントロール(HbA1c)<8%	83.4%	84.1	80.8	82.6	83.9										HbA1c(JDS)最終8.0%未満の65歳以上外来患者／65歳以上糖尿病薬物治療患者
糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への栄養管理実施率	68.9%	68.0	69.7	60.3	60.2	64.5	63.4								特別食加算の算定回数／18歳以上の糖尿病・慢性腎臓病で治療が主目的でない入院症例の食事回数

※(HbA1c)<7% : 《中間測定値》

「評価」

糖尿病患者の血糖管理は概ね良好である。

【薬剤】

非心原性脳梗塞(TIA含む)患者の入院2日目までの抗血小板療法実施割合	80.6%	74.3	67.6	70.0	71.7	63.8	54.4	52.7	41.1	29.4	25.9	18.5			入院2日目までに抗血栓療法もしくは一部の抗凝固療法を受けた患者数／18歳以上の脳梗塞(TIA含む)と診断された入院患者数
非心原性脳梗塞(TIA含む)患者の入院中の抗血小板療法実施割合	89.1%	88.0	88.6	95.5	82.5	83.8	82.0	82.8	74.5	57.6	60.0	65.3			抗血小板薬を処方された患者／18歳以上の脳梗塞(TIA含む)と診断された入院患者数
脳梗塞患者におけるスタチン処方割合	54.4%	63.3	63.1	58.3	53.4	31.6	34.2	30.3	34.3	12.8					スタチンが投与された患者数／脳梗塞で入院した患者数
シスプラチニンを含むがん薬物療法後の急性期予防的制吐剤の投与割合	100.0%	89.1	81.9	79.5	93.2	82.9									前日または当日、5HT3受容体拮抗薬、NK1受容体拮抗薬およびデキサメタゾンの3剤を併用した日数／18歳以上、入院でシスプラチニンを含む化学療法を受けた実施日数
※特定術式1における手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率	98.6%	99.1	98.7	96.1	99.5	100	99.6	97.0	97.7	98.7	93.7	99.2	97.3		手術開始前1時間に抗菌薬投与した手術件数／手術件数(特定術式1)
※特定術式1(2019年度～《特定術式2》に変更)における術後24時間(心臓手術は48時間)以内の予防的抗菌薬投与停止率	《63.1%》	《73.9》	《66.4》	《67.1》	《91.9》	《97.6》	80.1	45.1	35.4	49.8					術後24時間以内に抗菌薬が停止された手術件数／手術件数(特定術式1・2019年度から《特定術式2》に変更)
股関節人工骨頭置換術における術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率	98.6%	97.4	94.4	93.0	98.1	96.0	42.9	4.0	4.8	5.8					術後24時間以内に抗菌薬が停止されたBHA、THA件数／股関節BHA、THA件数
膝関節置換術における術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率	100%	97.6	94.0	95.0	96.6	100	60.0	0	0	6.7					術後24時間以内に抗菌薬が停止されたTKA件数／股関節TKA件数
※特定術式1における適切な予防的抗菌薬選択率	98.6%	99.7	99.4	99.7	99.5	100	99.6	98.5	99.1	98.5					適切な予防的抗菌薬が選択された手術件数／手術件数(特定術式1)

※特定術式1: 冠動脈バイパス手術、そのほかの心臓手術、大腸手術、股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術、血管手術、(2020.11月より子宮全摘除術追加)

※特定術式2: 冠動脈バイパス手術、そのほかの心臓手術、大腸手術、(2020.11月より子宮全摘除術追加)

「評価」

脳梗塞に対する抗血小板薬および癌化学療法急性期の制吐剤の投与率は向上傾向にある。特定術式における抗菌薬投与は適切に実施されている。

【感染と輸血】

中心静脈確保(CVC)による血流感染発生率	2.5%	4.6	8.6	6.4	4.5	3.5	3.8	3.3	3.7	3.5	3.0	3.8	5.0		感染患者数／CVC留置(>24Hr)患者数
速乾性アルコール手指消毒薬使用量	13.7ml	16.3	18.7	18.3	10.1	7.4	7.0	7.3	7.7						手指消毒薬使用量／入院延患者数
医療従事者の針刺し・切創件数	30件	22	24	39	22	43	41	29	34	30	20	31	34	30	針刺し切創件数(委託業者含む)
輸血製剤(赤血球製剤)廃棄率	0.18%	0.30	0.23	0.57	0.97	0.82	0.85	0.81	1.17	0.58	1.07	0.80	3.07	3.69	廃棄赤血球製剤単位数／輸血+廃棄赤血球製剤単位数
血液培養実施時の2セット実施率	79.9%	88.7	84.8	84.1	77.4	67.4	55.3	42.5	19.3	18.5	19.3				血液培養のオーダーが1日に2件以上ある日数／血液培養のオーダー日数(※入院)

「評価」

手指消毒薬使用量の減少はCOVID-19の終息に關係していると考えられる。輸血製剤の廃棄率は極めて低く、臨床検査科による適正管理と関係職員の協力によるところが大きい。血液培養ボトルの供給減少(7月～9月)の影響を受け血液培養2セット実施率が低下した。

【救急医療】

救急車受入数	6680台	6717	5812	4988	4644	6808	6936	6263	5773	5141	4923	5127	4869	5100		救急車受入数
救急車受入率	74.6%	70.8	57.3	63.5	81.5	87.8	88.7	86.1	86.7	79.7	74.5	76.9	76.2	76.8		救急車受入数／救急車搬送依頼数
救急搬送の入院患者率	44.0%	40.9	39.3	39.1	42.8	37.7	37.8	39.2	38.8	37.5	35.6	35.3	37.6	38.5		救急入院患者数／救急車受入数
救急搬入患者の入院にかかった時間(6時間以内に入院した患者の割合)	93.7%	92.2	92.4	90.9	91.0	95.2	95.6	94.9	85.6	90.3						救急搬入患者で、6時間以内に入院した患者／救急搬入患者の入院数

「評価」

救急車受入率は回復傾向にあり、患者入院率の増加は救急患者の重症度を反映している。